

出展のご案内

国内最大の計測・制御技術の専門展

計測展 2007 TOKYO



今を測る 未来を拓く

Measurement and Control Show 2007 TOKYO

会期: 2007.11.7 (水) ~ 9 (金) 10:00 ~ 17:00
会場: 東京ビッグサイト (有明・東京国際展示場) 西1-2ホール



社団法人 日本電気計測器工業会

日経BP社
Nikkei Business Publications, Inc.

計測展2007 TOKYOは、 国内最大の計測と制御の専門展示会として、 市場拡大と技術革新へのステージを提供します。

計測・制御機器はあらゆる製造業の研究・開発、設計、製造の技術革新において、欠くことのできない「産業のマザーツール」として、重要な役割を担っています。その業界団体である(社)日本電気計測器工業会(JEMIMA)と日経BP社は、計測と制御技術の国内最大イベント「計測展2007 TOKYO」を開催いたします。

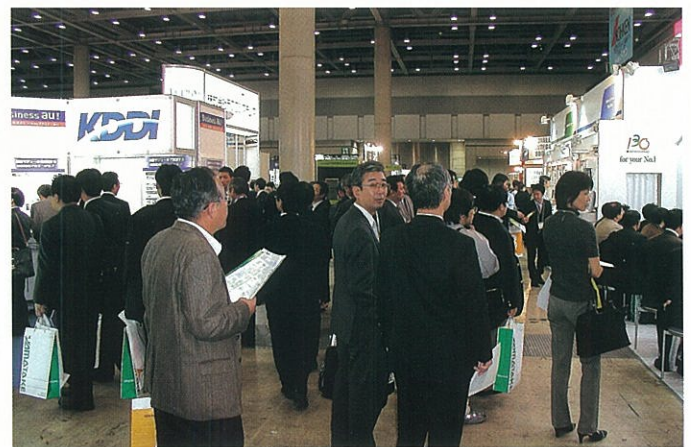
本展示会は1955年の初開催以来、時代の変遷とともに名称変更をしながらも、今回の「計測展2007 TOKYO」をもって32回目を迎え、一貫してわが国の「計測・制御技術」の最先端技術と製品が一堂に集まる専門展示会として成長を遂げてまいりました。

今回は『今を測る 未来を拓く』をテーマに、展示会場は中核となる電気・電子計測、コントロール(PA / FA)、環境・分析・バイオ・放射線計測、センサ・フィールド機器、関連製品・サービスの5つのゾーンを設け、出展者、来場者の双方によりわかりやすい構成といたします。

また基調講演、専門カンファレンス、チュートリアル、JEMIMA委員会セミナーなどの多彩な企画により、計測展を見逃すことのできない魅力あるイベントにしてまいります。

会員企業の方々はもちろん関連製品をお持ちの企業・団体の方々にとって、製品・ソリューションをアピールする場として、また、マーケティングの場としてご活用いただけます。

ぜひ、出展のご検討をいただければ幸いです。



展示会場内の様子

来場者目標30,000人に向け、 多種多様なツールを組み合わせ、総力を挙げて 集客活動を展開します。

事務局では、出展者の皆様を対象とする既存顧客、新規顧客ともに動員できるよう、多様なメディアを活用し、主催者・共催者が力を合わせてプロモーション計画を立てています。

JEMIMAの保有するデータベースだけでなく、日経BP社のメディアも活用し、専門媒体のターゲットを絞り込んだ告知活動を幅広いユーザー層に向けて展開します。多彩なプロモーション手法により計測・制御関連技術者及びユーザー30,000人の動員に努めます。

■開催告知メディアの主な特徴

ダイレクトメール

出展者の皆様が顧客を自社ブースへ招待しやすいよう、案内状セットを1小間に付き500通、無料でお渡しします。さらに招待者を増やしたい場合、案内状セットの追加も受け付けています。

新規顧客動員のため、主催者の所有するデータベースから、計測展2005 TOKYOなどの過去の展示会への来場者をはじめ、日経BP社が保有する他展示会来場者リスト、雑誌購読者リストなど優良顧客データベースを活用、事務局から約10万通のダイレクトメールを発送し、計測展にマッチした来場者に積極的な開催告知を行います。



雑誌／新聞媒体

「日経エレクトロニクス」、「日経ものづくり」などを始めとする日経BP社発行の専門誌や日経産業新聞及び「計測と制御」、「計測技術」等の専門誌を活用し、技術者層、ユーザー層に向けて多彩な告知活動を展開します。



- 日経エレクトロニクス／日経ものづくり／日経マイクロデバイス
開催告知広告 [3誌合計 約9万部]
- 日経産業新聞 [23万部]
- [プロモーションの中核となる雑誌媒体]
- 日経エレクトロニクス [39,139部]
電子技術・電子計測に関わる技術者向け専門誌
- 日経ものづくり [35,060部]
製造業の設計、製造部門で工業計測に関わる技術者向け専門誌
- 日経マイクロデバイス [13,964部]
半導体・FPD分野の先端技術者向け専門誌

※各誌の発行部数は、2006年上半期ABC報告部数です。

Web／電子メール媒体

計測展2005 TOKYOなどの過去来場者にあて、メールニュースを配信して事前登録を促進します。また、日経BP社が誇るWebサイト「nikkei BPnet」や、製造業の技術者に向けた総合情報サイト「Tech-On!」などを徹底活用、「計測展2007 TOKYOサイト(仮称)」の立ち上げ等により、公式サイトへの誘導を促進します。公式サイト上では展示会／セミナーの情報を盛り込み8月より本格稼働、開催1カ月前より各出展者の展示内容や製品ニュースなども紹介します。

- nikkei BPnet [約7,400万Page view /月]
日経BP社の総合サイト。
- Tech-On! [約1,000万Page view /月]
日本の製造業を支えるエンジニアのための技術情報総合サイト。
サイトユーザーにメール配信により開催告知をします。



nikkei BPnet
<http://www.nikkeibp.co.jp/>

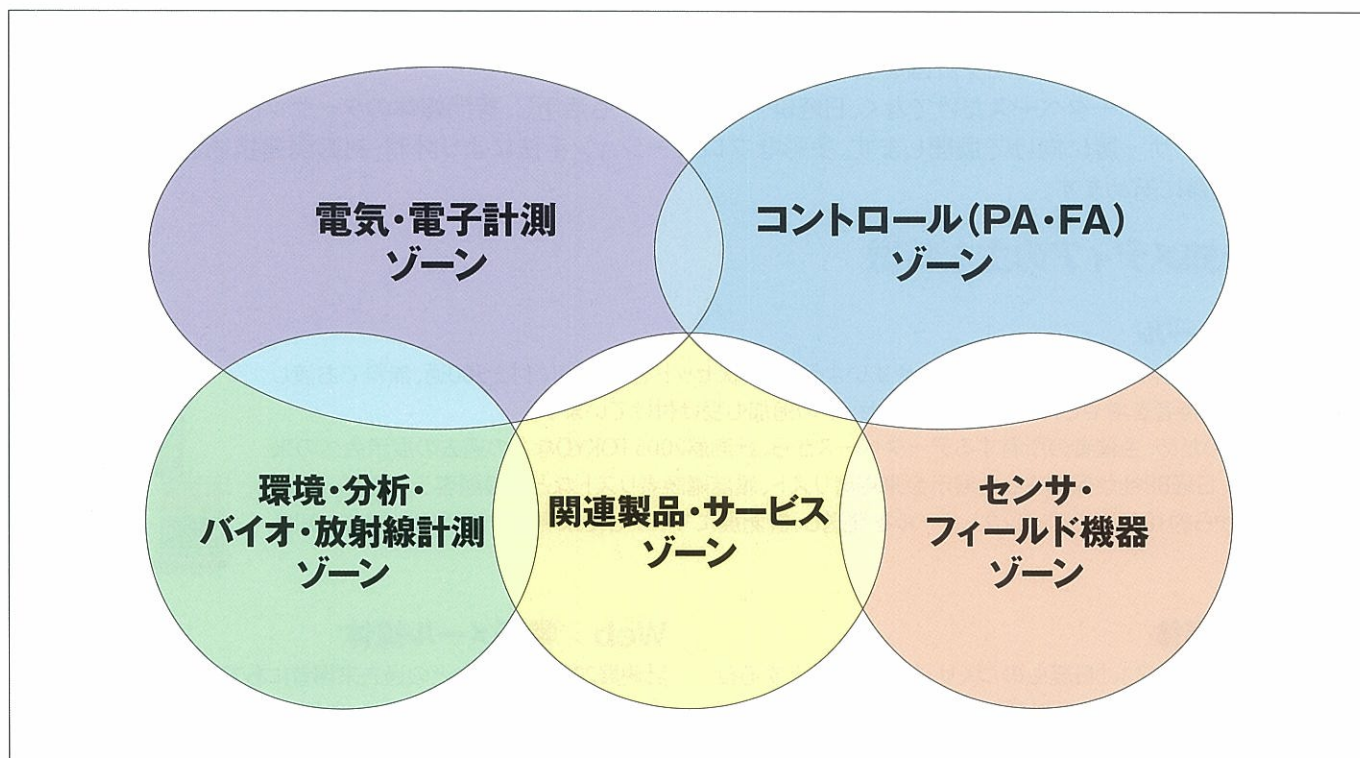


Tech-On!
<http://techon.nikkeibp.co.jp/>

- ◎海外来場者も積極的に動員できるよう、海外へのプロモーションも計画しています。
- ◎出展者のみなさまの自社サイトから、計測展2007 TOKYOの公式サイト(下記)へと誘導できるよう、各サイズのバナーデータをご希望により用意します。

<http://www.jemima.or.jp>

計測展2007 TOKYOでは、 来場者が目的別に情報収集できるよう、 わかりやすい展示ゾーンを構成します。



出展者・来場者ともに展示会の場を有効に活かすことを目的に展示会場をゾーン構成いたします。これにより、出展者は展示コンセプトの立案が明確になり、来場者は目的に沿った製品・サービスを探すことが容易になります。計測展2007 TOKYOは、幅広い関連製品を対象としており、新たな分野の製品・サービスも含め、出展が可能となっております。

※複数のカテゴリーにわたる出展者は、主力製品を中心に、希望ゾーンを選択いただけます。
※申し込み状況により、展示ゾーンが変更になる場合もあります。
※該当するもしくは希望ゾーンが不明の場合は、事務局までご相談ください。

■出展対象製品・サービス

- ・ナノテク関連機器
- ・バイオ関連機器
- ・ロボット関連機器
- ・燃料電池関連機器
- ・セキュリティ関連機器
- ・ネットワーク関連機器
- ・指示計器
- ・電力需給計器
- ・電気測定器
- ・電子応用計測器
- ・FA用計測制御機器
- ・PA用計測制御機器
- ・環境計測器
- ・放射線計測器
- ・アプリケーションソフト
- ・システムエンジニアリング
- ・計測・制御システムプラットフォーム製品
- ・SI (System Integration)
- ・計測・制御機器リース・レンタル
- ・サポート・サービス
- ・メンテナンス
- ・カスタマイズド・ソリューション
- ・その他関連機器・システム

多彩な併催企画を行います。

■基調講演・専門カンファレンス・チュートリアル

計測展2007 TOKYOに幅広い来場者を誘う、魅力ある情報発信を提供していきます。

【基調講演】製造業の課題を見据えたテーマで、各界の第一人者をお招きします。

【専門カンファレンス】計測・制御から応用分野にいたる最新の技術トレンドを紹介し、来場喚起を行います。

【チュートリアル】新たに計測と制御の基礎知識を磨くセッションを行います。計測・制御業務に就く人に向け、体系的に整理した知識を身につけることが可能になります。



■主催者企画コーナー／JEMIMA委員会セミナー(予定)

関係団体、研究機関、大学など最先端から基礎までの技術発表の場を設けます。近未来の方向性を探る機会を明確にしていきます。またJEMIMA委員会が主催するセミナーも同時に開催いたします。JEMIMA委員会活動を通して展開されるテーマのなかから、特に注目度の高い情報を提供していきます。



■テクニカルセミナー

展示ブースに加え、製品特徴、ユーザー事例、サポート内容など個別ソリューションを詳しく解説する出展者によるセミナーです。

会場 東京ビッグサイト 西ホール1・2 付帯商談室
 定員 60名
 時間 45分
 付帯設備 プロジェクター、スクリーン、マイクセット
 参加料金 168,000円(本体価格160,000円、消費税8,000円)
 募集枠 60枠(予定)

※本企画への参加は、計測展2007 TOKYO出展者に限らせていただきます。
 ※主催者のWebサイトにて、受講希望者がデータベースに事前登録できるよう募ります。



■プライベートセミナー

テクニカルセミナーとは別に、出展者が独自のセミナーを開催できる「プライベートセミナー」会場を提供いたします。特定顧客のみを対象とした技術セミナーや商品説明会等に利用できます。

ただし、主催者では当件に関する一切のPR活動を行いません。全て自社管理として、会場を提供いたします。

プライベートセミナー利用概要及び利用料金

- ①プライベートセミナー会場は、展示会場内に仮設会場を設置します。
- ②会場仕様はAタイプ(定員:200名室)、Bタイプ(定員:100名室)、Cタイプ(定員:50名室)の3種類です。
- ③A・B・Cタイプすべての使用料には、備品(机、椅子等)及び音響機材費(マイク、スピーカー等)を含みます。
- ④当セミナーの実施運営は、全て使用会社の自主運営です。主催者は一切関与いたしません。
- ⑤会場内は全て禁煙です。

※本企画への参加は、計測展2007 TOKYO出展者に限らせていただきます。
 ※会場レイアウトの関係上、数に限りがございますので、早期のお申し込みをお勧めいたします。

利用料金

Aタイプ (200名定員室を3日間使用)	4,000,000円 (消費税込)
Bタイプ (100名定員室を3日間使用)	3,000,000円 (消費税込)
Cタイプ (50名定員室を3日間使用)	2,400,000円 (消費税込)

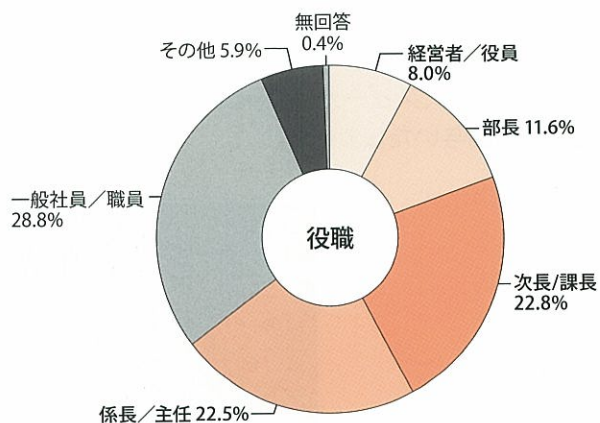
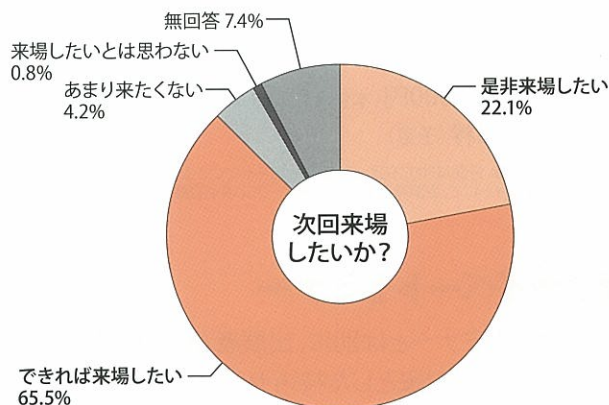
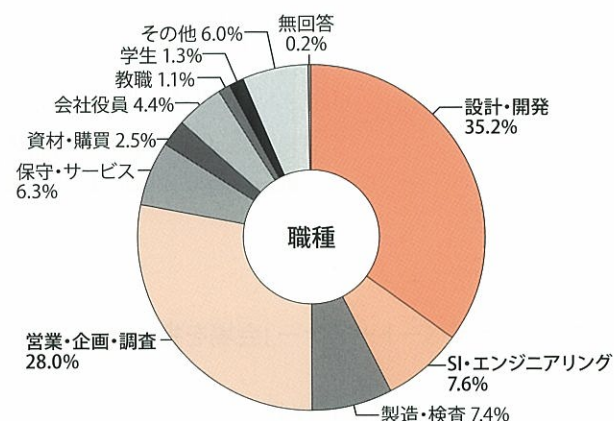
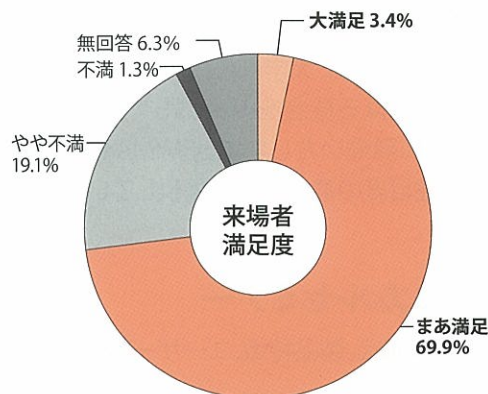
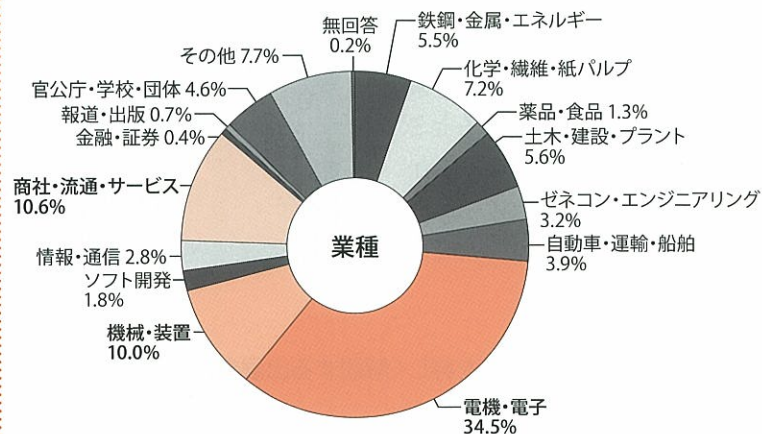


「計測展2005 TOKYO」来場者アンケート結果 満足度・期待度とも大好評。

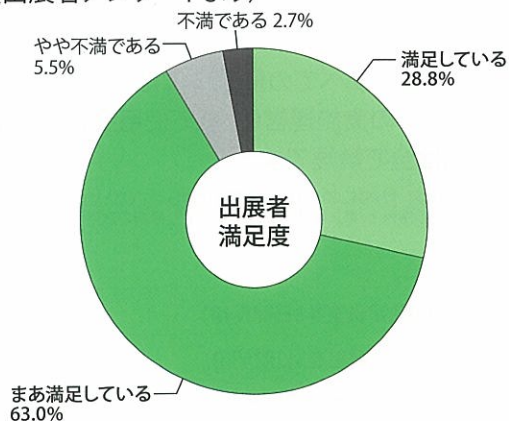
全体の73.3%が展示会の内容を「満足」と評価。さらに、87.6%が次回への来場を希望。出展者の91.8%が「計測展2005 TOKYO」への出展結果に満足。

■前回の開催結果(計測展2005 TOKYO)

〈来場者アンケートより〉



〈出展者アンケートより〉



開催概要

名称	計測展2007 TOKYO — Measurement and Control Show 2007 TOKYO
テーマ	今を測る 未来を拓く
会期	2007年11月7日(水)～11月9日(金) 3日間 (10:00～17:00)
会場	東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場) 西1・2ホール 〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 TEL:03-5530-1111 http://www.bigsight.jp/
主催	社団法人 日本電気計測器工業会
共催	日経BP社
後援	文部科学省、経済産業省、環境省(以上、申請予定)
協賛	(独)日本貿易振興機構、(独)産業技術総合研究所、等(申請予定)
併催事業	基調講演、専門カンファレンス及び出展各社によるテクニカルセミナーの開催等
来場者数	30,000名(予定) ※今回より従来の入口カウント方式から、当日登録者を来場者数として発表を致します
入場料	1,000円(消費税込)
募集小間数	500小間(予定)

出展料金(1小間単価・消費税込)

一般	388,500円 (本体価格370,000円、消費税18,500円)
正会員	346,500円 (本体価格330,000円、消費税16,500円)
賛助会員	367,500円 (本体価格350,000円、消費税17,500円)

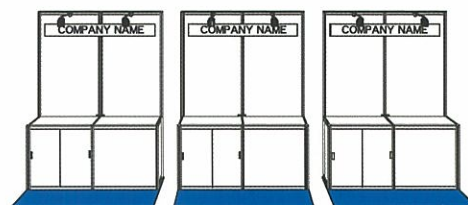
※1小間の面積は、3m×3m=9m²となります。
 ※ブロック小間(4小間以上)、対面並列小間(8小間以上)、スペース小間(9小間以上)など小間形態に応じた小間料金は別途設定してあります(出展申込書をご覧ください)。
 ※会員とは、(社)日本電気計測器工業会会員を指します。
 ※出展料金には、基礎小間(簡易間仕切)を含みます。

出展申込締切:2007年5月31日(木)

出展者説明会:2007年7月予定

トライアルブース

出展資格:第1回目の出展者で、1社1小間に限ります。
 1小間(2m×1.5m):155,400円(本体価格148,000円、消費税7,400円)
 (出展小間料金及びパッケージブース一式の代金を含む)



■主な出展者向けサービス

出展者向け無料サービス

・展示会招待DMセット:1小間当たり500部・ガイドブックでの出展内容紹介・公式サイトでの出展内容紹介

出展者向け有料サービス(消費税込)

・パッケージブース(出展小間料金別)

1小間	126,000円 (本体価格120,000円、消費税 6,000円)
2小間	231,000円 (本体価格220,000円、消費税11,000円)
3小間	315,000円 (本体価格300,000円、消費税15,000円)

※パッケージブースには、バックパネル、社名サイン、カーペット、電気工事代、照明、展示台、受付セットが含まれております(詳細は別紙をご参照ください)。

その他インターネット回線、臨時電話回線、圧縮空気配管工事、給排水工事等の有料サービスもあります。



国内最大の計測・制御技術の専門展

計測展
2007 TOKYO

<http://www.jemima.or.jp>

お問い合わせ先

(社)日本電気計測器工業会 展示部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-9-10
TEL:03-3502-0601 FAX:03-3502-0653

E-mail:jemima-showtokyo@jemima.or.jp

(2007年1月29日より住所移転)

〒105-0012 東京都港区芝大門1-2-18 野依ビル2F
TEL:03-5408-8111 FAX:03-5408-0575

日経BP社 計測展事務局

〒108-8646 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー
TEL:03-6811-8084 FAX:03-5421-9170

E-mail:jemima@nikkeibp.co.jp